

メモリ機能とダウンロードツール

■メモリ機能について [SPN-03Sのみ]

メモリ機能を搭載した機種（SPN-03S）は、電源スイッチ操作による電源 ON から OFF までの測定データが内蔵メモリに蓄積されます。この機能を使うことで、Bluetooth 通信の不具合時など、内蔵メモリに蓄積されたデータをバックアップデータとして利用することができます。

【メモリへの記録開始】

- 電源スイッチを長押しし、電源を ON にします。

【記録の終了】

- 電源スイッチを長押しし、電源を OFF にします。電源を OFF にするとメモリへのデータ記録が終了します。

■内部メモリデータのダウンロード方法

内部メモリに蓄積されたデータをダウンロードするには、Windows PC※に SPN-03S を USB で接続します。

※ 対応機種：USB ポートを持つ、Windows10 を搭載した PC。

■内部メモリデータのダウンロード準備

Windows PC にデバイスドライバをインストールし、ダウンロードソフトウェアをコピーします。

- 1) 以下のページから【ダウンロードツール[SPN-03Sのみ]】をダウンロードします。

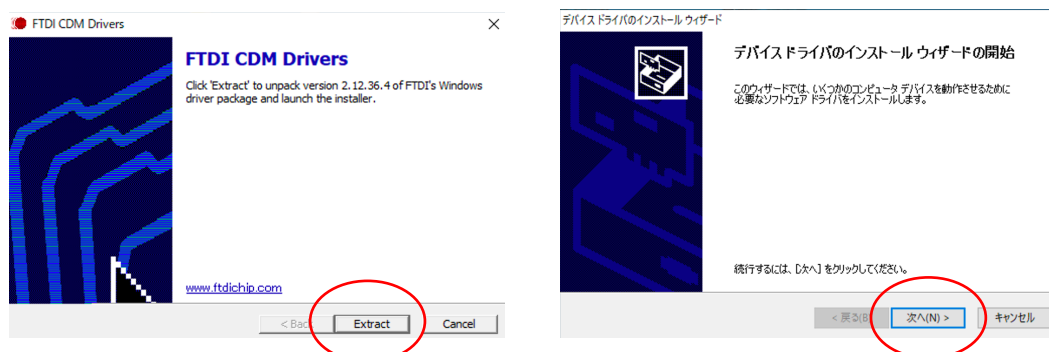
<https://www.skinos.co.jp/product/product15/>

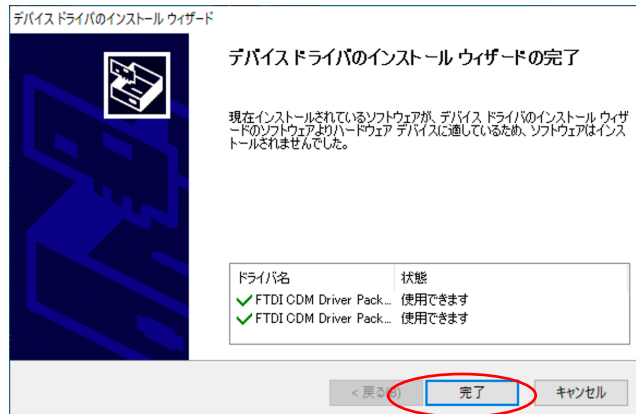
- 各種ソフトウェアのダウンロード
- ダウンロードツール[SKW-1000Sのみ]

- 2) ダウンロードした“DownloadTool”の圧縮フィルダを解凍します。

- 3) デバイスドライバをインストールします。

DownloadTool フォルダ内の CDM212364_Setup.exe をダブルクリックし、画面に従ってインストールを完了してください。





4) ダウンロードソフトウェアを任意の場所に移動します。

ダウンロードソフトウェア (SKINOSLogDownloadTool****.exe) を、デスクトップなど任意の場所に移動します。

■内部メモリデータのダウンロード手順

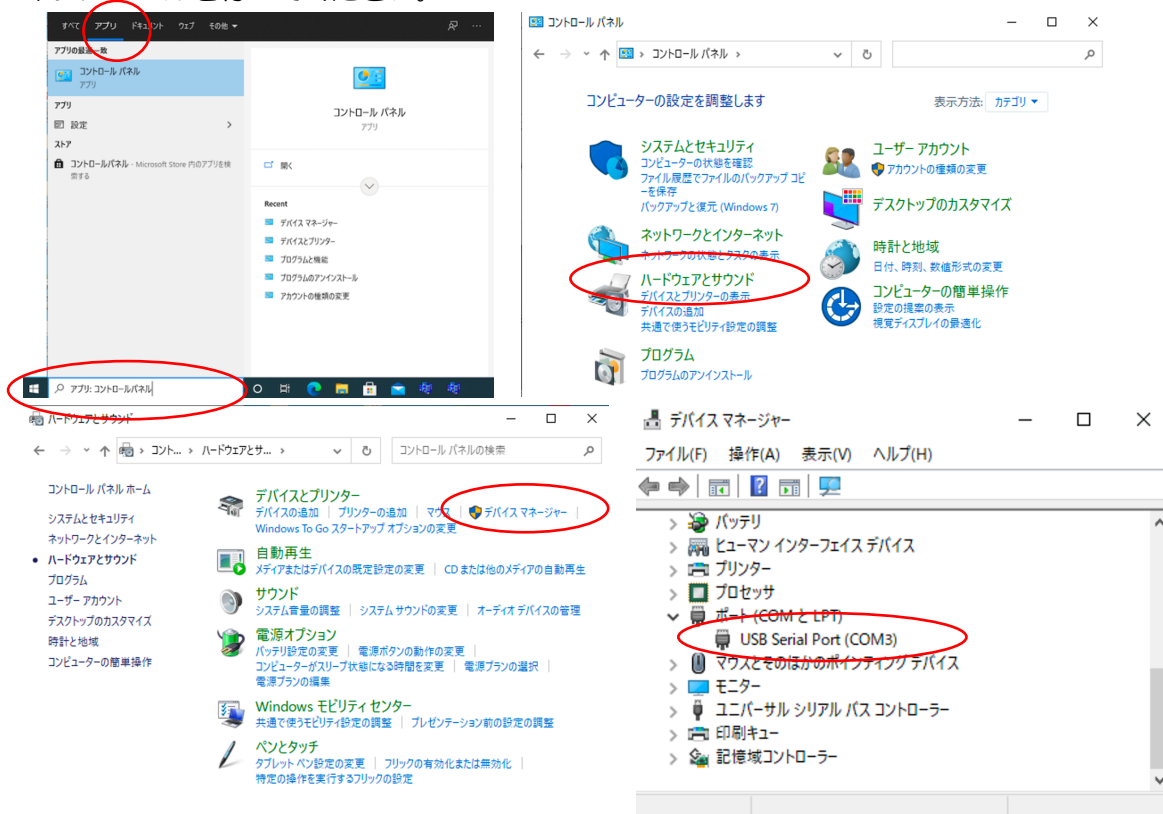
- 1) SPN-03S の電源を入れます (電源スイッチを長押し)。
- 2) 準備の完了した PC に USB で接続します。
- 3) 接続されている COM ポートを確認します。

【COM ポートの確認】

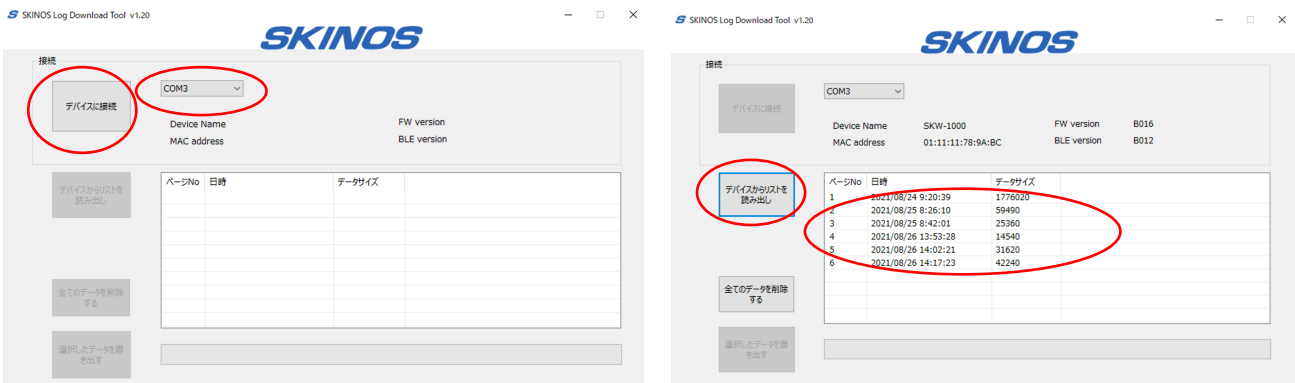
検索バーに“コントロールパネル”を入力し検索します。コントロールパネルを選択して表示します。

デバイスマネージャー内の「ポート (COM と LPT)」を展開し、「USB Serial Port (COMxx)」を確認します。

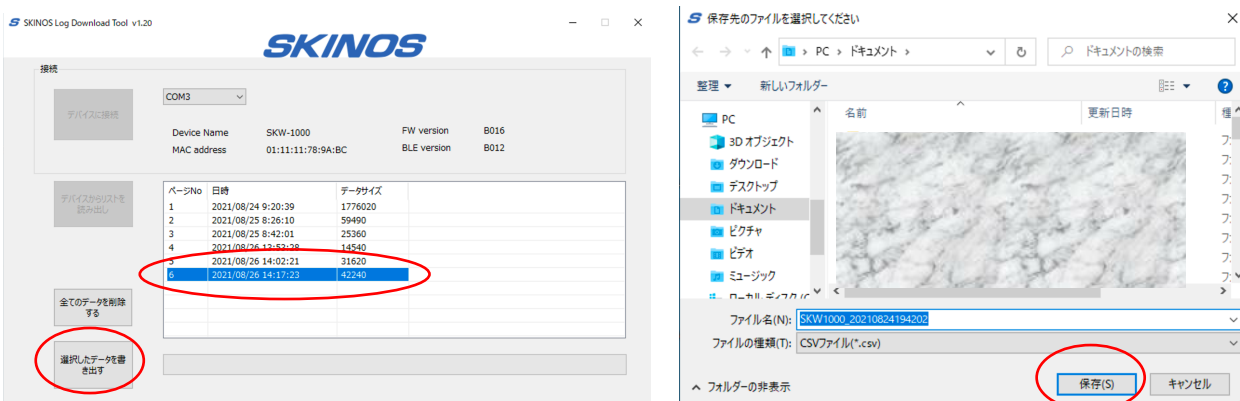
※「ポート (COM と LPT)」や「USB Serial Port (COMxx)」が見当たらない場合は、デバイスドライバのインストールを行ってください。



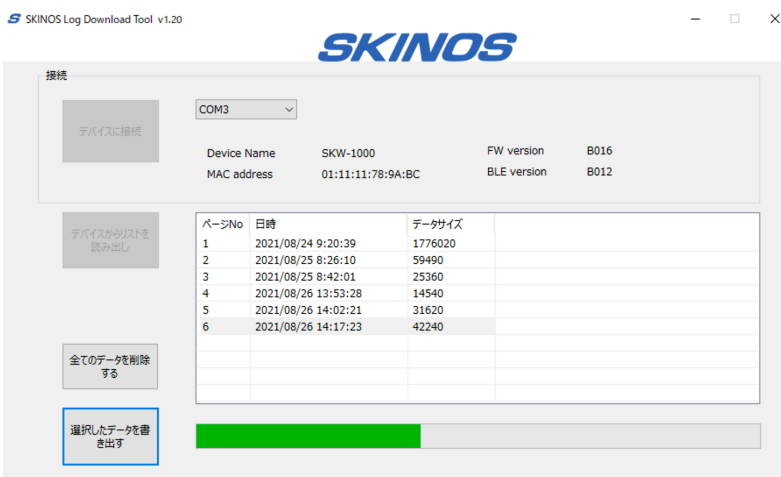
- 4) ダウンロードソフトウェア (SKINOSLogDownloadTool ****.exe) を立ち上げます。
- 5) COMポート番号が3)で確認した、COMポート番号と一致することを確認し、“デバイスに接続”をクリックします。
- 6) “デバイスからリストを読み出し”をクリックすると、記録データのリストが作成されます。



- 7) リストからダウンロードしたいデータを選択し、“選択したデータを書き出す”をクリックします。
- 8) 保存先、ファイル名を指定します。



- 8) ダウンロードが行われます。記録時間が長い場合、ダウンロードに 4,5 分要する場合があります。



- 9) 続けてデータをダウンロードする場合は、7) 8) の操作を繰り返します。
- 10) 記録データを削除する場合は、“全てのデータを削除する”をクリックします。
この時、記録データの全てのデータが削除されますのでご注意ください。